

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者: 坂田

イベント名: 令和元年度まるごと活性化
第4回「歴史・伝統文化プロジェクト 語り部部会」会議

日時: 令和元年7月8日(月)午後1時30分から午後3時まで

場所: 玉津会館 会議室1

参加者: プロジェクトメンバー 11名 会館1名

開催結果

内容

1. 民俗資料収蔵庫見学
 - ・昔、農業に使われていた農機具や、生活の中で使われていた生活用品を展示している。
基本的には触ることができない。
2. 民俗資料収蔵庫の資料活用について
 - ・資料を触ることは基本的に禁止されているため、展示は困難である。事前に展示したい旨の依頼書等を提出することで、別の場所で展示することは可能である。必要事項は、期間を明記し用途をわかりやすく書いてあればOKとのこと。
実際に使用して体験等をしてもらえるかどうかは、収蔵庫の資料の状態により異なる。
ものによっては許可が出る可能性はある。
3. 図の作成について(箸塚:ストーリー・絵の提案等)
 - ・箸塚の紙芝居の絵は、小学生が作成したものを使用しているが、プロに作成を依頼するほうがいいのではないかという意見があったが、せっかく地域の子供が作成したものなのでそのまま使いたいという意見がでたため、絵はそのまま利用する。しかし、絵のサイズが少し小さいため、大きくする必要がある。現在の絵を自由に印刷等ができるようにPDFでデータを管理したいとの希望があった。
著作権等の関係から、学校側に確認することとする。
 - ・紙芝居の文章の補強を少しした方がよい。
⇒重ねて使われている言葉や、言い回し等を修正する。